

科目ナンバー	LAW-1-003-jk	科目名	憲法Ⅱ		
教員名	谷口 聡	開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	この講義では、日本国憲法を学習する。特に、憲法Ⅱでは、国民主権や民主主義の理解のために統治機構全般について講義する。憲法はわが国の最高法規とされる。憲法は日常生活とのかかわりが希薄であると考えられがちであるが、国家の在り方を規律し、我々の日常生活を方向付ける社会の設計図としての役割を果たしている。この講義では、具体的な事件の学習を通じて、憲法問題をより身近なものとして扱えるように重要な判例を考察する。				
到達目標	講義を通じて憲法の全体的な理解と法学的思考方法の修得を目指す。また関心を持つ憲法問題について受講生自らが取り組むことのできるよう、文献検索やオンライン上の情報収集など必要な資料に関するリサーチ・スキルの向上も目標として定める。				
「共愛12の力」との対応					
識見	自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識	○	自己を理解する力	伝え合う力	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力	協働する力	構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○
実践的スキル	実践的スキル				
教授法及び課題のフィードバック方法	講義形式で行う。また一方的な情報の伝達に終始することなく、受講生が憲法問題について自ら考え、法的思考力を養うことのできるようレポートを課すこととする。また、各回の冒頭に前回の振り返り学習を行う。授業外学修については以下の点を指示する。予習ではシラバスに記載されている各回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。憲法学では様々な専門用語が用いられるため、あらかじめ概要をチェックしておくことが重要である。復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。予習・復習ともに1時間程度はかけることが望ましく、特に復習を重点的に行うことをおすすめする。				
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	受講にあたって必要とされる履修科目はない。ただし、憲法は近代及び現代における特定の歴史的文脈において成立したものである以上、高校までに学習する近現代史の知識が前提となる。憲法に関心を持ち、これについて主体的に取り組む者の受講を歓迎する一方で、他の受講生の妨げとなる者の参加はお断りする。				
アセスメントポリシー及び評価方法	期末試験の他、平常点及びレポートを総合的に判断し、評価を行う。各項目の割合は概ね60%、15%、25%程度とする。				
教材	毎回レジュメを配布し、これに従って講義を進める予定である。また講義の内容を補うものとして、芦部信喜著・高橋和之補訂『憲法(第六版)』(岩波書店 2017)を用いる。				
参考図書	参考図書として、以下のものをあげておく。『ポケット六法』(有斐閣 最新版)、浦部法穂『憲法学教師 第3版』(日本評論社 2016)、『憲法判例百選Ⅱ 第6版』(有斐閣 2013)など。				
内容・スケジュール					
1週目					
授業学修内容	ガイダンス(講義の進め方、憲法の学び方、使用する教材の説明などを行う。)				
授業外学修内容				時間数	
2週目					
授業学修内容	国民主権と三権分立【国民主権】国民主権の意味と内容について【三権分立】三権分立の意義と価値について				
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。			時間数	2
3週目					
授業学修内容	国民主権と天皇【天皇の地位】天皇の憲法上の地位について【天皇の国事行為】天皇の国事行為について				
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。			時間数	2
4週目					

授業学修内容	国会(1)【国会の地位】「国権の最高機関」「唯一の立法機関」の意味について【国会の組織】二院制などの国会の組織について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
5週目			
授業学修内容	国会(2)【国政選挙】選挙制度と一票の価値などについて		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	内閣(1)【行政権と内閣】行政権の意義と内閣について【内閣の組織と権能】内閣の組織と権能について【議院内閣制】議院内閣制の意義と内容について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
7週目			
授業学修内容	内閣(2)【内閣と行政】法律を執行する機関としての内閣と行政組織について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
8週目			
授業学修内容	裁判所(1)【司法権の概念】司法権の意味と範囲について【司法権の限界】司法権の限界について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
9週目			
授業学修内容	裁判所(2)【裁判所の組織と権能】裁判所の組織、最高裁判所の構成と権限について【司法権の独立】司法権の独立の意義と内容について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
10週目			
授業学修内容	違憲立法審査制【違憲立法審査制】裁判所が行使する権限を有する「違憲立法審査権」について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	財政と税制【財政民主主義と予算】財政民主主義と予算などについて【租税法律主義】納税の義務と租税法律主義について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
12週目			
授業学修内容	地方自治【地方自治の本旨】地方自治の本旨について【地方公共団体の組織】地方公共団体の組織について【条例】条例の意義、制定と機能について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
13週目			
授業学修内容	憲法改正手続き【憲法改正手続き】硬性憲法たる日本国憲法とその改正手続きなどについて		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2

14週目			
授業学修内容	統治行為論【統治行為論】高度に政治的な判断に司法が介入すべきではないとする「統治行為論」という議論について		
授業外学修内容	予習では今回のテーマおよびキーワードを教科書などで確認しておくこと。 復習では配布されたレジュメの内容を確認し、講義での説明を補うことで講義内容をまとめておくこと。	時間数	2
15週目			
授業学修内容	平和主義【平和主義】平和主義の意義と価値について【憲法9条】憲法9条の解釈をめぐる議論について		
授業外学修内容	これまでの講義内容を確認し、重要な用語の説明や具体的な事件を憲法学上の論点と関連づけて論ずることができるように復習を行うこと。	時間数	2
上記の授業外学修時間の合計		28	
その他に必要な自習時間		62	

Number	LAW-1-003-jk	Subject	Constitution II		
Name	谷口 聡 (Taniguchi Satoshi)	Year and semester	S Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	<p>In this lecture we study "Constitution of Japan". Especially, in "Constitution II", we mainly take up "government organs" generally in order to understand the sovereignty of the people and democracy. The constitution is the supreme "Law of Land". By such a reason, we tend to think it is not directly connected with our daily life. However, the constitution organizes our state and take a part of social design draw plans to choose of our behavior in daily life. In this lecture we observe essential judicial precedents in order that we can discuss constitution problems as familiar with us.</p>				